

その他の技術に関する取り組み

安田陽真

前資料で示した開発以外にも、私はいくつかの技術的な取り組みを行ってきました。例えば、アニメ作品「ラブライブ！」シリーズの考察団体である「ラブライブ！学会」¹に技術担当として参加し、他の運営メンバーと分担しながらホームページの保守などに取り組んでいます(図 1)。



図 1: ラブライブ！学会ホームページ

¹<https://www.lovelive-academy.com/>

また、数名の友人間で WireGuard VPN を構築し、IP 電話ネットワークを稼働させています。ネットワークの構想当初、WireGuard に対応した IP 電話機は少ないという課題に直面しました。そこで、RTP や SIP パケットを Proxy するサーバーを記述、WireGuard ピアとして動作している PC と有線し、PC 側が論理的な電話機として稼働するような構成を取ることで電話機自体は WireGuard ピアとして動作しないまま、WireGuard 越しの通話を実現しました(図 2, 図 3)。

現在は、本電話ネットワークを用いて任意音声でモーニングコールを再生する実験をしています。



図 2: WireGuard 経由で通話が可能となった IP 電話機

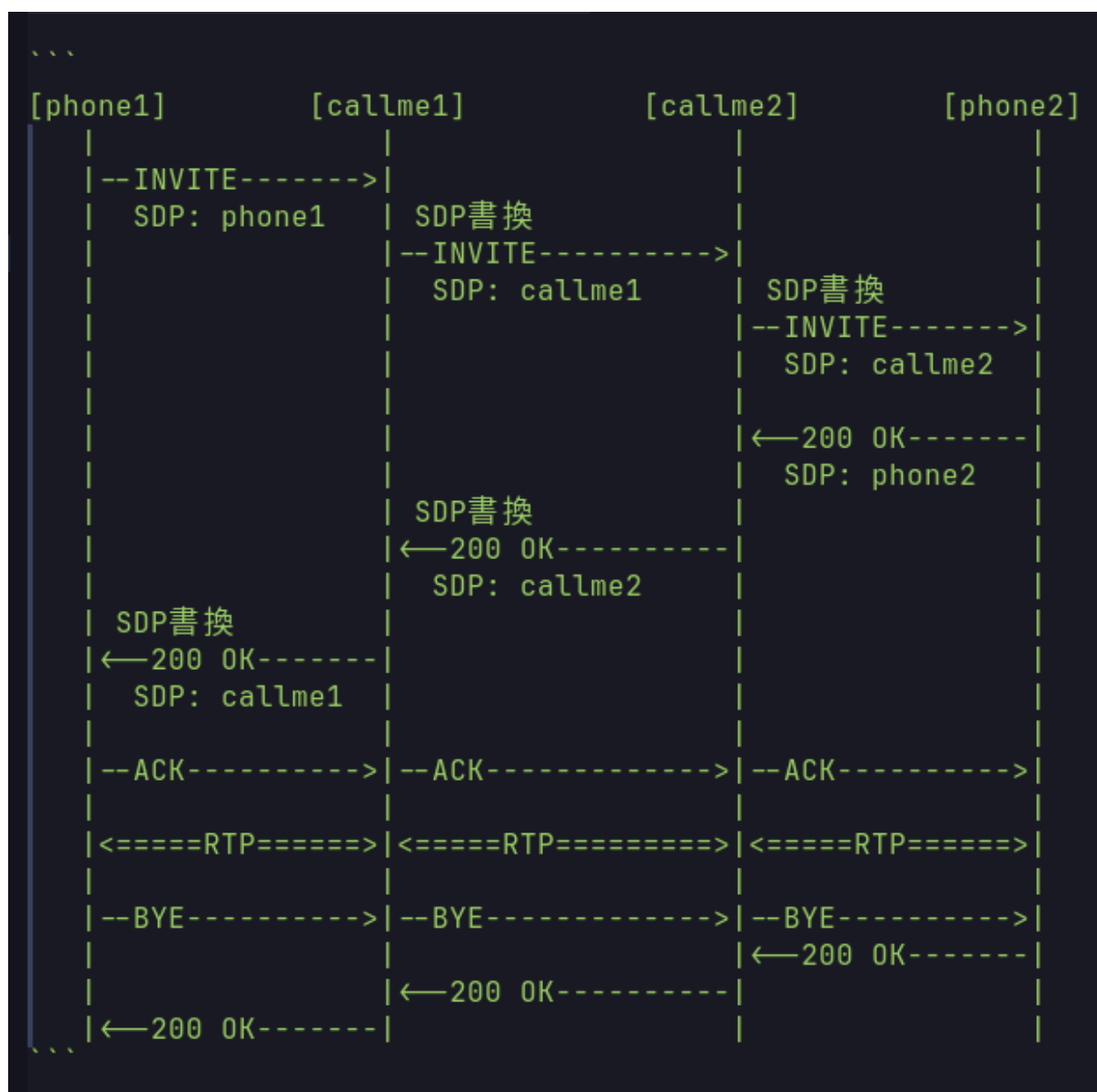


図 3: Proxy の動作イメージ